

国内でのマスク生産を開始
月2億3000万枚の供給が可能に

当社は、新型コロナウイルスの感染拡大による政府からの要請を受け、大連工場(中国・遼寧省)と蘇州工場(中国・江蘇省)に加え、宮城県角田工場の一部を改修してマスクの生産を開始しました。6月から順次生産ラインを稼働させ、月2億3000万枚を供給します。



【2007年発売】不織布マスク
発端は防災用品のセットとして
パンデミック、PM2.5、新型コロナに対応

2007年に防災用品セットを発売。その中にマスクがあり、単品で購入したいとの要望が多かったため商品化しました。発売直前の2009年初頭、新型インフルエンザのパンデミックが発生。その後も花粉症対策や、PM2.5問題への対策などさまざまなマスクを発売してきました。



ワンポイント

正しいマスクの選び方

マスクの種類を選ぶ ▶ マスクの機能を選ぶ ▶ 性能表示を確認する

【不織布マスク】
複数の不織布を組み合わせたものでウイルス対策や通気性などの機能を付加できる。使い切りが前提。

【ガーゼマスク】
綿織物製で粒子捕集性は劣るが保湿性にすぐれ喉の乾燥対策に適している。繰り返し使える。

【カゼ用】
ウイルスや細菌の侵入・飛沫の防止を目的としたもの。0.1μmの微細なウイルスを阻止する機能を有するもの。

【花粉用】
30μm程度の粒子の捕集性能で花粉対策を目的としたもの。通気性に優れる。

マスクのパッケージに記載の【BFE】【VFE】【PFE】の数値を確認し、目的に合った機能のマスクを選びましょう。

パッケージの表示を確認

花粉・ウイルス飛沫等を99%カットするフィルター[※]採用

- ※BFE(細菌飛沫ろ過効率)試験:平均値
- ※VFE(ウイルス飛沫ろ過効率)試験:平均値
- ※PFE(微粒子ろ過効率)試験:平均値
- ※花粉:花粉粒子のろ過効率試験:平均値

【試験機関:(一財)カケンテストセンター 測定】

BFE…細菌飛沫ろ過効率。細菌を含む粒子(約3μm)をどの程度カットできるか試験した値。約3μm=花粉やウイルス飛沫など。

VFE…ウイルス飛沫ろ過効率。約0.1~5μmをカットできるか示した値。インフルエンザウイルス飛沫(咳・くしゃみ)が対象。

PFE…微粒子ろ過効率。0.1μmの粒子をカットできる値を試験したもの。ウイルス単体(インフルエンザ、SARS、結核菌ウイルスなど)が対象。

アイリスオーヤマ製マスクはBFE/VFE/PFE 99%カット達成

Present アンケートにお答えいただいた方にマスクをプレゼント!

本誌のアンケートに答えていただいた方に
国産マスクをプレゼントいたします。

応募はこちらから

応募の締め切りは 2020年8月31日(月)です。
<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/ledinformation18/enquete/>
※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

宮城県角田工場製造
国産マスク
7枚入り×3袋
抽選でプレゼント

30名様



Information 2020.7 vol.18

ビジネスの新・価値観

[TOP MESSAGE]

「いまこそピンチをチャンスに」

アイリスオーヤマ株式会社
代表取締役 会長

大山 健太郎

“新”ビジネス様式

各業界のみなさまの声をご紹介します

IRIS OHYAMA

バックナンバーは
こちら



01 光のある風景
「御輿来海岸」

02 COVER PHOTO

リバーホールディングス株式会社 様
環境負荷低減と働きやすさを目指す
企業姿勢を具現化した建築形状

03 TOP MESSAGE

アイリスオーヤマ株式会社 代表取締役 会長
大山 健太郎
「いまこそピンチをチャンスに」

06 “新”ビジネス様式

各業界のみなさまの声を紹介します

07 ビジネス・トリビア

AI × 5Gで一体何が変わるのか？
書籍紹介『デジタルマーケティング2.0 AI × 5G時代の新・顧客戦略』

08 いまさら聞けない！最新！ビジネス用語
[デジタルトランスフォーメーション]
デジタルの活用で新たな価値を創出すること

09 NEW PRODUCTS

- AIサーマルカメラ
- AIカメラ
- 生鮮食品用LED照明 FOODEE
- 無線制御システムLiCONEX 3.0

13 NEW TOPICS

- 2019年照明普及賞 受賞
- 京都東山計画(山荘 京大和・パーク ハイアット 京都)様
 - EQ House 様
 - 商和会(気仙沼駅前商店街) 様
 - 山辺町役場 様



熊本県・有明海岸に位置する御輿来海岸。「古事記」などにも登場する景行天皇が九州遠征した際、美しい海岸線が目にとまり、しばし御輿を駐めて見入られたという伝説から名前がついたとされています。有明海は干満の差が激しく、潮が引きはじめると海底から風と波によって生まれた美しい砂紋(砂干潟)が現れます。海底の曲線美が太陽の光に照らされると、日中はシルバーに、薄暮はパープルに輝き、神秘的な光景を生み出します。とりわけ夕日と干潮が重なった際の暖かなオレンジの輝きは格別で、多くの人々の心をとらえています。

おこしき
御輿来海岸

【所在地】 熊本県宇土市下網田町
【アクセス】 三角線JR網田駅から徒歩約15分



環境負荷低減と働きやすさを目指す
企業姿勢を具現化した建築形状

COVER PHOTO

リバーホールディングス株式会社 様 東京都墨田区

資源の再利用を目指しリサイクルや廃棄物処理などの事業を展開する、リバーホールディングス株式会社 様の新築オフィス。環境と働く人に配慮した新しいオフィスの在り方を模索した建物は、曲面を多用した有機的な建築構造となっており、施工にあたっては最先端の設計・施工技術が使われました。建築形状は外光や外気を効率的に取り入れる構造で、オフィスレイアウトにおいても人の動きをコンピューターで解析したデータが利用されるなど、環境負荷

低減や効率的な働き方を実現する、さまざまな取り組みがなされています。

館内は、天井を照らす三股の照明器具のみで環境照度(200lx)を確保。必要に応じてスタンドライトを補助光として使用する「タスク&アンビエント照明」を採用し、省エネと働きやすさを両立しています。さらに季節や天候に応じて無線照明制御で屋内を最適な明るさに調節できるなど、環境と共生する企業姿勢、建築コンセプトに沿った照明環境になっています。

リバーホールディングス株式会社 様

【所在地】 東京都墨田区緑1丁目4-19
【設計・施工】 竹中工務店 様
【敷地面積】 861.45㎡
【延床面積】 2,135.42㎡
【階数】 地上4階



内観撮影: 平田ヒロモト 外観撮影: 井上登



「いまこそ ピンチをチャンスに」

アイリスオーヤマ株式会社
代表取締役 会長

大山 健太郎

こういう時こそ 積極的に投資を

当社は、政府からの要請を受けてマスクの国内生産を6月から開始しました。順次生産ラインを立ち上げ、月産2億3000万枚の供給体制が整います。マスク用の資材設備も導入し、国内で一貫生産を行うことになりました。世界の市況に左右されないでマスクの販売価格を維持していきたいと考えており、高品質のマスクを安定供給するために、積極的に設備投資することで社会貢献をしていきたいと考えています。当社の企業理念の第1条は「いかなる時代環境に於いても利益の出せる仕組みを確立すること」です。私は、オイルショックの時に倒産寸前を経験しました。私は会社を絶対に潰さないと強い覚

悟を持って経営をしています。まだ会社が小さな時から毎年、経常利益の半分以上を必ず投資に回してきました。設備に余裕を持たすためと商品のアイテム数を増やすためです。当社の稼働率は常に約7割ですが、効率を優先するなら稼働率が高いほうがいいに決まっています。製品群も広げず、得意なものに絞れば効率が良い。しかし、平時はそれで強くても有事の時に受けるダメージはとて大きくになります。今回のマスク生産設備の導入をスピーディーにできたのも、工場のスペースに余裕があったからなのです。

「機を見るに敏なり」 ピンチをチャンスに

当社はこれまでさまざまなピンチに直面

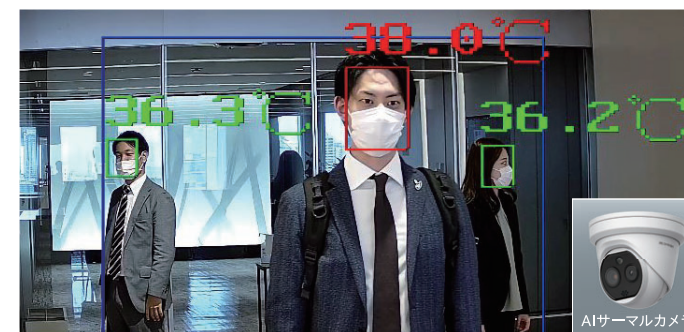
してもチャンスと捉えて、商品や事業展開で会社を成長させてきました。現在、当社の主力事業に成長した家電事業が本格参入した2009年は、技術者を含めた早期退職者を募る大手家電メーカーが増えた時期でした。家電事業を海外家電メーカーに売却するケースもあり、家電業界が弱体化する状況を目の当たりにして、日本の技術流出を防がなければならないと考えました。そこで数多くの優秀な技術者がいる大阪・心斎橋に家電の開発拠点を新設し、早期退職した技術者を積極的に採用することで当社の家電事業は年々品揃えが拡大し、現在では全社売上の59%を家電製品が占めるまでになりました。また、2011年に発生した東日本大震災では当社も被災しましたが、農業の復興なくして東北の復興はないと考え、被害を受け



6月から不織布マスクの国内生産をはじめた、宮城県・角田I.T.P.（かくたアイ・ティ・ピー）。今後はマスク用資材である不織布などの資材製造設備を導入予定。中国2工場と合わせて月2億3000万枚の供給を目指します。



東日本大震災直後、被災した角田工場をすぐに復旧することで生活用品の供給を継続。



新型コロナウイルスの感染拡大抑制を目指し、映像をもとに発熱者を検出できるAIサーマルカメラを発売。医療機関、商業施設などのニーズに対応しました。

多くの農家の皆さんのお力になりたいと宮城県亘理町に精米工場を建設しました。東北の美味しいお米を低温で精米し、簡単・便利・美味しいをコンセプトに2合の個包装にして発売しました。現在では、そのおいしさの認知が広まり、大手スーパーやホームセンター、コンビニエンスストアでも販売することができています。そして何より、当社のLED照明事業もピンチをチャンスに変えた事例の一つです。東日本大震災直後、計画停電が行われ、節電は日本全体の課題になりました。そこで当社は、LED照明を一気に増産し、節電ができて明るいLED照明を日本に広く普及させることができました。お陰様で今年、5年連続6度目の省エネ大賞を受賞いたしました。現在では、家庭用のLED電球やシーリングライト、BtoBビジネス向けのLED照明など品揃えも拡大し、主力事業になりました。これにつながるように、アイリスグループの強みを活かし、シナジー効果を発揮してBtoB事業は広がっています。

景気は必ず上向く 苦しい今こそ雇用を大切に

今回の新型コロナウイルス感染症の拡大で大変な思いをされている方が多くいらっしゃると思います。これまで、およそ10年単

位で想定外の危機がやってきました。バブル崩壊、金融危機、リーマン・ショック、東日本大震災。しかし、次の危機がウイルスとは予測できませんでした。日本のGDPの約6割が個人消費です。消費低迷によりGDPがマイナスになることはあり得ますが、長期間にわたって大幅に落ち込むとは考えにくいと思っています。いまは消費が戻ってきた時のために人材教育、体質改善をする時間にしましょう。料理店なら、もっとおいしいものをいかに早く作るかを考えましょう。ホテルなら、どんな運営の仕方をすれば効率的で、お客さまにはこれまで以上に満足してもらえるサービスができるか、社員と共に知恵を出し合うのもいいでしょう。これまでサービス業は人手不足で大変だったでしょうから教育にも時間がかけられなかった分、いまやるべきです。今年の消費が7掛けなら、来年は8掛けなのか、9掛けかは分かりませんが、必ず消費は上向きます。いまは大変かも知れませんが、日本の少子高齢化による慢性的な人手不足は変わらないのです。

東日本大震災の後に見てきたことですが、目の赤字に対応するために社員を解雇した企業は、復興需要が発生した時に採用難で十分な人手を確保できず結果的に事業の回復が遅れてしまいました。一方で、最も苦しい時期に我慢して雇用を守った企業

は社員のロイヤルティーが高まり、素早く復興することができたのです。今回のコロナショックでも、人員を減らさず我慢すべきです。日本の上場企業は自己資本比率が高いのですが、こうしたときにこそ雇用維持に使ってほしいと思います。企業の厚い財布を使って、社員つまり消費者の財布を守ることが大切です。借入れをして赤字を出してでも雇用を守ることこそ、日本的な経営の基本であり最大の社会貢献だと私は考えています。

働き方、生活スタイルの 変化で地方にもチャンス

コロナショックでは働き方が変わりました。当社でも大都市圏を中心に一部でリモートワークを実施しましたが、今後は時差出勤やリモートワークが定着していくと思います。リモートワークによる在宅での仕事が増え、首都圏に本社を置く企業もバックアップオフィスとして地方に移転するのいいでしょう。そして、地方もこれを促進すべきだと思っています。地方創生にもつながります。また、流通の形態も大きく変わりました。家電製品や日用品が主力の当社も、巣ごもり需要を反映して販売チャネルがリアル店舗からネットへ大きくシフトしています。

TOP MESSAGE

ネット通販に関していえば、大都市で製品を作って全国に供給するよりも地方都市に本拠を置く方が競争力は高くなります。今こそ地方企業がネット通販への本格展開を考えるべきだと思っています。地域の特色ある商品や企業にとっては、まさにチャンスです。



オンリーワンをたくさん持つ

当社にはたくさんのオンリーワン商品があります。皆さんもオンリーワン商品を1つではなく、たくさんのオンリーワン商品を持つのが良いと思います。最初は2つ。次に3つ。一歩ずつでいいのです。私も中小企業だった頃か

ら、時間をかけながら一つひとつアイテム数を増やしてきたのですから、皆さんも絶対にできます。コロナショックで大きな打撃を受けている会社は、主力商品やサービスのジャンルが限定的なのかもしれません。これを機にリスクヘッジした経営に転ずれば、会社はぐっと強くなるはずですが、それだけではいけません。ロングセラー商品に傾り過ぎると会社をダメにします。真の効率とは何かを考えることこそ、本当の意味でコロナ危機を乗り越えるということなのかもしれません。

お客さまとともに
課題解決できるパートナーに

当社はこれまで社会の流れをいち早く読み取り、顧客ニーズに迅速に対応してきました。今回のコロナショックではお客さまの経済活動再開に向けて、映像をもとに発熱者を検知できるAIサーマルカメラをはじめとする商品開発を最優先で行いました。社内ではWeb会議などのシステム環境の整備を行い、

遠隔でも意思疎通が図れるようにしました。その結果、当社の特長である全国60拠点の地域密着型ダイレクトマーケティングがより強化されました。このWeb会議システムを活用すれば、専門知識を持った開発者が遠隔で打ち合わせに参加でき、お客さまのニーズに対して技術的な見地から課題解決に導くことができます。それぞれの地域・業種でニーズは異なりますので、そのニーズを顕在化させ、当社の総合力で応えることが私たちの使命だと考えています。これからもどのような困難に直面するか分かりません。しかし、当社は今後も社会の変化に柔軟に対応し、お客さまに寄り添い、一緒に課題を解決できるパートナーでありたいと考えています。

大山 健太郎(おおよま けんたろう)

1945年生まれ。父親の死去に伴い、大阪のプラスチック加工会社である大山ブロー工業の代表に19歳で就任。以来、約50年にわたって社長を務め、園芸用品や収納用品、家電製品などに事業を拡大。2018年に長男・大山晃弘に社長職を譲り、現職。

アイリスオーヤマ商品の軌跡

1966~1970年代

東大阪の下請け企業から、産業資材メーカーとしてスタート。



養殖用ブイ
(1966)

育苗箱
(1970)

1980年代

オイルショックを乗り越え、業態転換。園芸用品で「需要創造」し、ガーデニングブームを牽引。



プランター
(1980)

プラスチック
植木鉢(1981)



犬舎(1987)

クリア収納ケース
(1989)

1990年代

「ペットはファミリー」というコンセプトを創造。ホームセンターでの市場創造を背景に、メーカーベンダー機能を強化。



ネコトイレ
(1994)

ラティス
(1997)

メタルラック
(1998)

2000年代

グローバル展開を一気に拡大。家電製品による不満解決をはじめる。



イルミネーション
ライト(2000)

フルカバー
ホースリール
(2003)



不織布マスク
(2007)

LED電球
(2009)

2010年代

東日本大震災を経て
ジャパンソリューションへ。



直管LED
ランプ(2010)

生鮮米
(2013)

銘柄量り炊き
IHジャー炊飯器
(2016)



無線制御システム
ライコネックス
(2017)

極細軽量
スティック
クリーナー
(2018)



スポーツ施設用
人工芝
GEO-TURF(2019)
ジオターフ

AIカメラ／
AIサーマルカメラ
(2020)

各業界の状況
&
コロナ対応策

「在宅勤務ができない現場社員を対象に変形労働制(週休3日等)を導入」
ー 30代・製造業勤務

「客数増により従業員の疲弊が目立つ。大幅に利益改善しているので省人化に繋がる設備投資を加速させる」
ー 50代・大手総合スーパー勤務

「これまでテナント独自で行っていた従業員の体温管理を施設側で実施する仕組みを検討」
ー 40代・アウトレットモール勤務

「1現場毎日1000名を超える作業員が入所するため、入所申請時に体温計測を必ず実施し、クラスターを防止」
ー 50代・大手建設会社勤務

「店舗では感染防止策として店内の来店人数を制限、レジスクリーンや消毒液の設置を行っています」
ー 40代・食品スーパー勤務

「設計者など内勤可能な業務は在宅ワーク、リモート会議中心に完全にシフト」
ー 40代・大手建設会社勤務

「建築現場は極力外部との接触を断ちつつ、影響を最小限にできるように配慮しています」
ー 30代・建設会社勤務

「これまで対面接客時のマスク着用はNGでしたが、着用の義務化が主流に」
ー 30代・飲食チェーン勤務

「物流現場の感染予防対策は配達時のマスク着用・出勤前に体温計測など」
ー 40代・物流会社勤務

「ネット通販需要がさらに拡大。物流施設開設がさらに増える見込みでテナント入居率もほぼ満室状態が続く」
ー 40代・物流会社勤務

「マスク着用、フェイスガード付ヘルメットが必須となり、これから夏場にかけて更なる熱中症対策が課題」
ー 30代・建築業勤務

“新”ビジネス様式

社会全体が転換期を迎え、各業界はどのような状況なのか。

そして今後どのような可能性が考えられるのか。

各業界のみなさまに伺った声をご紹介します。

「マイナンバーカードや顔認証システムの普及が進み行政手続きのIT化が加速していくでしょう」
ー 30代・地方自治体勤務

「感染予防対策として選挙のオンライン投票の導入が早まるのでは？」
ー 30代・公共団体勤務

「運送業者の人手不足は深刻。大手中心に運賃があがる可能性は高いでしょう」
ー 50代・運送業勤務

「会議、ミーティングのリモート化によって生産性の向上、技術の平準化が期待できる」
ー 40代・製造業勤務

「感染リスクを防ぐため、ロボットを使った製造ラインなど人に依存しない自動化の推進が必要」
ー 40代・製造業勤務

「在宅勤務、清潔・衛生面にスポットを当てた新商品発売の流れが増えていくだろう」
ー 30代・住宅機器メーカー勤務

今後の展望

「社会全体でリモートワークが増え、転勤が減る流れが本格化すれば賃貸業態の業績悪化につながる」
ー 40代・不動産業勤務

「顧客とサプライヤー・自社製造体制の分散による安定供給、納期遅延、価格上昇へのリスクヘッジを取り組み中」
ー 30代・製造業勤務

「小売業でもネットシフトする企業の増加が加速していくことでしょう」
ー 30代・ホームセンター勤務

「原材料・作業費の高騰、展示場への来店数減少、バーチャル見学会の実施増で経費率が上昇し経営を圧迫？」
ー 40代・住宅メーカー勤務

「大学の講義のオンライン化が進むことで定員以上の学生受け入れが可能となり大学の淘汰が加速する。」
ー 40代・教育機関勤務



知って役立つ! ビジネスの豆知識

ビジネス・トリビア

第8回

AI×5Gで一体何が変わるのか?



『デジタルマーケティング2.0 AI×5G時代の新・顧客戦略』

安岡 寛道、稲垣 仁美、木ノ下 健、松村 直樹、本村 陽一 著
日経BP社

安岡 寛道 野村総合研究所 コンサルティング事業本部 プリンシパル、Ph.D.
稲垣 仁美 野村総合研究所 コンサルティング事業本部 副主任コンサルタント
木ノ下 健 野村総合研究所 コンサルティング事業本部 主任コンサルタント
松村 直樹 元・野村総合研究所 コンサルティング事業本部 副主任コンサルタント(現・Ubie株式会社)
本村 陽一 産業技術総合研究所(AIST) 人工知能研究センター 首席研究員/確率モデリング研究チーム長、Ph.D

AI×5Gから生まれる さまざまなソリューション

今年(2020年)、5G(第5世代移動通信方式)の本格的な商用サービスが開始され、日本では「社会やビジネスはこう変わる」といったさまざまな予測がなされています。また、AI(人工知能)は各種データのディープラーニング(深層学習)を得意とし、インターネット通販や株式投資など、さまざまなシーンで普及が進んでいます。

本書は、2つの先端技術を組み合わせることで生み出される、ソリューションや次世代のビジネスモデルを、マーケティングの見地から「業種別」「機能別」に分けて予測。自分に関連する事柄に出会うたびに身近なところで起こりつつある変革だと実感できる内容です。

本題に入る前には、IoTやXaaS、リアルタイムマッチングなどの関連用語を15のキーワードとして丁寧に解説しており、デジタルマーケティングの基礎知識を学べ入門書としても最適です。

既成概念が覆される!? 38業種のビジネスモデルを予測

「業種別ソリューション」の章では、各業界の状況を踏まえたうえで、図を交えながら詳しくソリューションを紹介。小売店や家電製品、

AI×5Gのソリューション例

医療機関

ICT技術で患者情報をすぐに取り寄せられ、どの病院でも同じ治療ができる。5Gで遠隔で専門医の診察・手術を受けられるようになる。



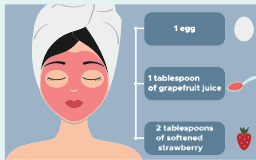
電力システム

人の経験頼りだった発電需要予測がAIによって精度の高い予測が可能に。ダイナミックプライシングで電力の需要供給を最適に調節。



美容

肌診断やメイクのシミュレーションができるミラー。その日のコンディションに合ったメイクアップシートを印刷して貼るだけでメイクが完了。



医療機関など、既にAIや5Gの活用が話題の業界から、農林水産業、美容、駐車場といった業界まで、計38業種のAI×5Gを使ったビジネスモデルが示されています。

たとえば、外国語会話教室は足を運んで受講する形式から、世界中のネイティブ教師とインターネットでつながり、希望する言語を希望の料金で好きな時間に受講できるようになると予測。また、生命保険は加入者がIoT機器を装着して生活習慣や体調を計測することで適切な運動や健康診断サービス、さらに個人別の保険料設定をお勧めするなど、さまざまなイノベーションの可能性が紹介されています。

企業が抱える課題を解消

それに続く「機能別ソリューション」の章では、商品企画や人事、経理、販売促進など、企

業に関わる機能ごとに話を展開。たとえば広告制作ではAIが効果予測などのアシストをすることで広告クリエイターの効率を高める、物流ではドライバーや車両の状況をIoTで管理することでヒヤリハットの原因を分析・対策を講じるといったソリューションを紹介。経理部門で社員の出張の費用対効果をAIが分析するといったユニークな例もあります。

AIと5Gが普及すればビッグデータをもとに社会に潜む不確定要素を減少させ、リスクやコストの低減を実現する。本書の最後にあるとおり、ビジネスを進化させるだけでなく、皆を幸福にするイノベーションを生み出す可能性が大いにあります。



いまさら聞けない!

最新! ビジネス用語

デジタルトランスフォーメーション(DX)

デジタルの活用で新たな価値を創出すること

データやデジタル技術の活用で 企業の競争優位性を高める

「デジタルトランスフォーメーション(以下DX)」とは、デジタル技術の活用によって、ビジネスのさまざまな事象を変革することです。クラウドやビッグデータなどの技術をベースに、AIやIoT、ロボティクスなどの技術を活用することで、これまでにない製品やサービスを創造したり、生産性向上、コスト削減といった新たな価値を創出したりする

ことです。DXを実現することで市場での競争優位性を獲得できます。2018年には経済産業省が「DXを推進するためのガイドライン」を発表し、国としてもDXの企業への導入を推進しています。

デジタル技術の導入が活発に

これまで日本はDXの普及が遅れているとされてきましたが、今回の感染症拡大もあり、多くの企業がデジタル技術の導入に取り組みはじめました。結果として会議の在

り方や好立地にオフィスを構える必要性が見直されるなどデジタル化による副産物として新たな価値観も生まれつつあります。

明確な指針を決めることが重要

企業がDXを実現するには、経営戦略で明確な方針を定めることが重要と言われ、進化しつづけるテクノロジーと変化する社会のニーズに合わせて、柔軟に対応することが求められます。



映像を解析して「発熱者検知」「売場 分析」「セキュリティ管理」の課題を解決

NEW PRODUCT

非接触ですばやく発熱者を検知
「AIサーマルカメラ」

医療機関で

NEW PRODUCT

映像をもとに状況を認識・分析し
さまざまな課題解決に役立てる「AIカメラ」

NEW PRODUCT

36.4°C

オフィスで

入館管理を安心・安全に

カメラの映像をもとにリアルタイムで発熱者検知ができる「AIサーマルカメラ」を発売しました。発熱者の測定を約1秒で行え、入館時の1次検査として利用できます。発売した3機種は、AIアルゴリズム搭載で最大20人まで測定できる「ドーム型」、充電バッテリー内蔵ですぐに使える「ハンディ型」、体温測定と顔認証が業界最速*約0.2秒で同時にできる「顔認証サーマル型」です。3機種とも温度計測範囲を30℃～45℃に絞ることで誤差±0.2℃の高精度測定を実現。入館時の1次検査として利用することで、感染症拡大の水際対策に役立ちます。

※サーマルカメラは被験者がウイルスに感染しているかを判断するものではありません。
※サーマルカメラは被験者の表面の温度分布を表示する装置の為、体温とは誤差がございます。
※表面温度を計測するため、精密な体温計測には必ず接触型体温計をご使用ください。



ドーム型は同時に最大20人まで非接触での発熱測定が可能。距離は最大3m先から検知できます。



ドーム型AIサーマルカメラ
AIアルゴリズム搭載で
最大20人を約1秒で測定可能

- ・不特定多数の人が通る
オフィスビルのエントランス
- ・医療機関、商業施設の出入り口 など



ハンディ型AIサーマルカメラ
設定なしですぐに使える
充電タイプ

- ・イベント会場など常時設置が
不要な場所
- ・人の出入りが不定期な
スポーツ施設 など



ユーザー認証済 設定体温を超過 マスク強制モード
顔認証型は発熱者検知とともに個人の識別が可能。



顔認証型AIサーマルカメラ
顔認証と発熱者検知が
業界最速*0.2秒で可能

- ・オフィス執務室の出入り口
- ・商業施設・医療機関の
従業員出入り口など

*顔認証型AIサーマルカメラにおいて、2020年6月1日現在
※価格は全てオープン価格です。

AIサーマルカメラの
Webサイトはこちらから



高精細映像をもとに AIが瞬時に認識・分析

商業施設の客層のマーケティング分析やオフィスの勤怠管理など、映像をもとにしたソリューションを提供するAIカメラシリーズを発売しました。高精度のAIアルゴリズムを本体に搭載することで、従来のIPカメラのネックになっていた膨大なデータ通信量を解消。顔認証によるオフィスの勤怠管理や売場を訪れた客層の分析、危険物・不審人物のモニタリングなど、さまざまな分析・認識がスムーズに行えます。アイリスオーヤマでは設置からシステムの設定、アフターサービスまでをトータルで請け負い、お客さまそれぞれの課題解決をお手伝いします。



性別、年齢、身長など特長の分類や個人の特定が
約0.2秒で認証できます。

属性分析・行列分析・人数カウントなど
さまざまな映像解析ができる **AGシリーズ**



IRC-AG5260/AG5460
¥482,500～



IRC-AG1260/AG1460
¥342,500～



IRC-AGA260/AGA460
¥445,000～



IRC-AG0260/AG0460
¥317,500～



映像をもとに人が多かった場所に色の濃淡を付けて
マーケティングに活用できる「ヒートマッピング」

広範囲の人数カウントや
動線の分析ができる **Cシリーズ**



IRC-C3650/C3C50
¥305,000～



IRC-C8250
¥490,000～

AIカメラのWebサイト、
動画はこちらから

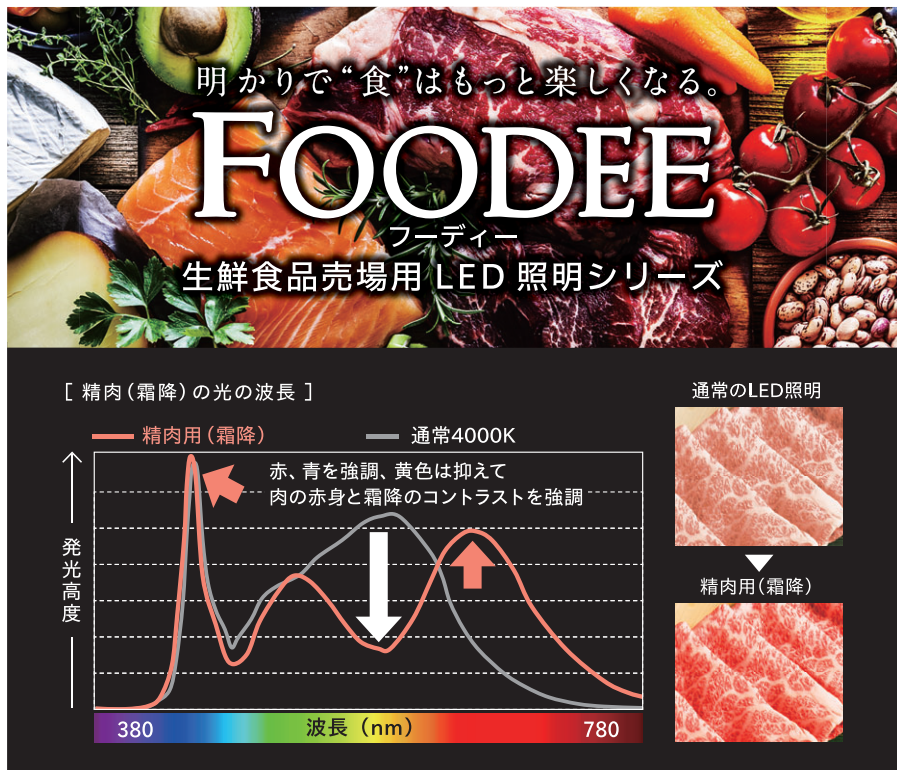


NEW
PRODUCT

明かりで“食”をもっとおいしく魅せる 生鮮食品売場用LED照明「FOODEE」

食材ごとに適した光で おいさを引き立たせる

スーパーなどの生鮮食品売場の商品演出に最適なLED照明シリーズ「FOODEE」を発売しました。「生鮮食品売り場スペシャル色」タイプは、精肉（赤身／霜降）、鮮魚、野菜・青果、パン／惣菜のそれぞれの食材の特性に合わせ、光の波長を細かく設定することで食材の持つおいしさや鮮度を引き立たせます。さらに食品本来の色を最大限に表現する高演色タイプもあわせてラインナップ。器具種類はLEDスポットライト、ユニバーサルダウンライト、冷ケース用照明など売場に合わせてお選びいただけます。



生鮮食品スペシャル色

それぞれの食材に特化した光の質で鮮度やよきたて感を演出します。



【対応照明器具】



高演色 Ra95

自然光に近い色の再現性で食品本来の色を最大限に引き出します。



【対応照明器具】



FOODEEの
詳しい情報はこちらから

NEW
PRODUCT

さらに使いやすく・つながりやすく 無線制御システムLiCONEXが進化

ライコネックス
LiCONEX
Version 3.0

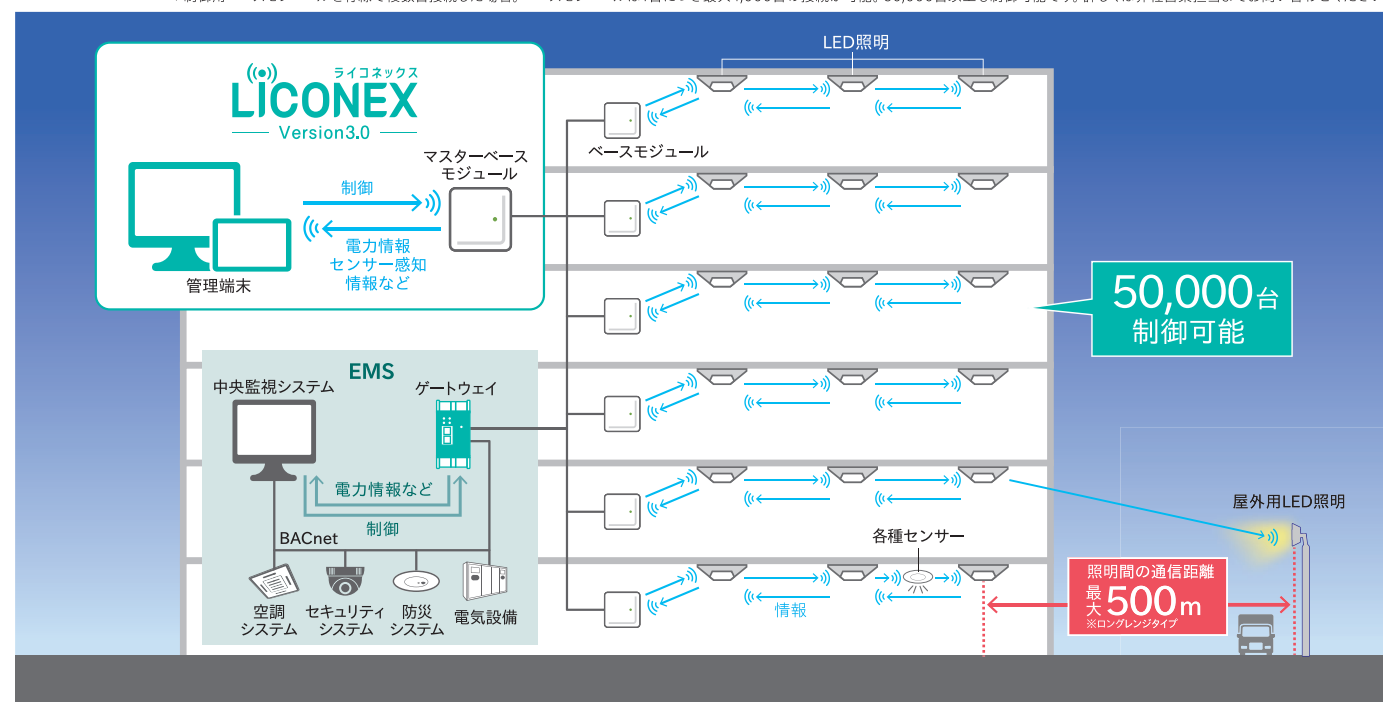
大型施設や屋外施設の 集中管理にも対応

信号線の工事無しで照明の調光・調色ができるアイリスオーヤマの無線制御システム「LiCONEX」の、接続台数、通信性、機能性をパワーアップした新ラインナップ

「LiCONEX 3.0」を発売します。1システムで50,000台*の照明を制御できるようになり、EMSとの連携が可能になったことで空調をはじめとしたその他設備と連動し、大型ビルや商業施設の中央監視にも対応。また、通信距離が従来から大幅に伸び、最大500m先の対応LED照明器具を制御できる

ようになり、駐車場などの屋外照明も1システムで管理可能に。加えて、接続されている照明器具が「実際に点灯しているか」「調光何%で点灯しているか」などの情報をフィードバックでき、タブレットやPCから電力使用量や時間ごとの点灯状況のような現場の情報を把握できるようになりました。

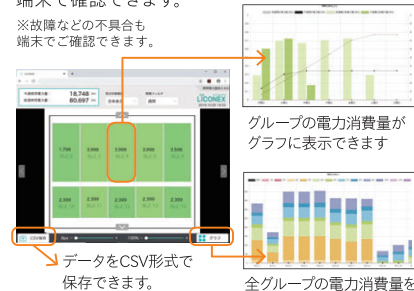
*制御用ベースモジュールを有線で複数台接続した場合。ベースモジュールは1台につき最大4,000台の接続が可能。50,000台以上も制御可能です。詳しくは弊社営業担当までお問い合わせください。



見える 電力が見える

消費電力情報を照明から受信し、端末で確認できます。

※故障などの不具合も端末で確認できます。



※統計データは概算の値です。実際の電力消費量と異なる場合がございます。

【ライコネックス対応LED照明器具】

ラインクス	LEDダウンライト
ラインクスedge	LEDスポットライト
スクエア照明	LED間接照明
LEDグリッド照明	高天井用LED照明
直管LEDランプ	LED投光器
LED交換キット	

つながる 通信距離アップ

「ライコネックス ロングレンジ」タイプが登場。屋外照明や分厚い梁など、障害物のある場所の照明もコントロールが可能に。



照明間の通信距離
最大 500m
※ロングレンジタイプ

つながる 制御台数強化

ベースモジュール一台で制御できる照明の数が倍の4,000台に！大規模施設でも一括で操作でき、消灯の見回りなどの負担を軽減します。

従来	LiCONEX Version 3.0
ベースモジュール1台につき 2,000台制御	ベースモジュール1台につき 4,000台制御

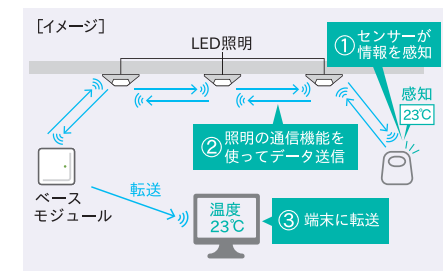
つながる EMS連携

施設の中央監視システム（EMS）と連携し、空調やセキュリティシステムなど他の設備の情報と合わせて電力監視・コントロールが行えます。

わかる

センサー連携

温度計測センサーや人感センサーなどと直接連携しセンサーが感知した情報を収集できます。



LiCONEX3.0の
詳しい情報はこちらから





2019年照明普及賞を 当社が携わった4施設が受賞

建築空間と一体となり
施設の快適性・機能性を
狙った点が評価

優れた照明施設を表彰する『2019年
照明普及賞(主催:一般社団法人照明学会
照明普及分科会)』を当社が携わった4施設
が受賞しました。既製のLED照明器具を
納入するだけでなく、建築設計にあわせた

照明器具の設計・製造を行うことで快適で
機能的な空間の創出に寄与しました。

それぞれの空間において、快適かつ機能
的な照明環境を実現したことが評価につな
がりました。

受賞

京都東山計画(山荘 京大和・パークハイアット 京都) 様 (京都府) 京都の伝統美と現代の意匠が融合した上質な空間



京都・東山に建てられた現代的な意匠と古都の伝統美が融合したホテル。
共用部には超小型の間接照明ペンダントやガラスシェードを使ったブラ
ケットなど空間用途によってさまざまな意匠・材質の照明器具を配すること
で、華やかさ、厳かさ、親密さを演出。さらに朝・昼・夕方時間帯にあわせ
て館内の照明が自動調光・調色され、時間の移ろいにあわせて変化する上
質な空間を体感できます。

【所在地】 京都府京都市東山区高台寺樹屋町359他
【設計・施工】 竹中工務店 様
【インテリアデザイン】 トニーチー 様 + 竹中工務店 様
【インテリア照明デザイン】 トニーチー・ライティング 様 + 竹中工務店 様
【外構照明、既存木造棟照明デザイン】 竹中工務店 様 + 内原智史デザイン事務所 様
【納入器具】 施設内LED照明器具全般

受賞

EQ House 様 (東京都) 人とクルマと暮らしの未来を提唱する建築



排気ガスを生まないEV車の特長を生かし、人とクルマの暮らしの未来の
形を示す場として作られた体験型ショールームです。リビングに搭載され
たAIが、好みや習慣を学習して照明や空調の設定を最適に調整します。
菱形のガラス窓にはDALI調光で日照にあわせて自動で透過率が変わる
調光フィルムを採用。間接照明と連動し、日中は外光を取り入れ、夜は照明
で心地よい明るさを保つなど、未来の居住性を具現化しています。

【所在地】 東京都港区六本木
【設計・施工】 竹中工務店 様
【納入器具】 フレキシブルLEDユニット、LED間接照明

受賞

商和会(気仙沼駅前商店街) 様 (宮城県) 民地側の光がつくる、駅前商店街の光環境整備



撮影：ぼんぼり光環境計画 様

東日本大震災以降、気仙沼市では官民一体で地区全体での統一した環
境整備を進められており、その一環の駅前商店街整備プロジェクトです。
商店街連合会との現地照明実験による合意形成、協議を重ね実施。従来
は道路面を明るくする光環境でしたが民地側外壁や駐車場奥側(ボイド
スペース)にLEDの小さな光を配置し暗闇を無くすことで安心感や、人気
を感じるあたたかな光環境を実現。防犯性向上にも寄与しています。

【所在地】 宮城県気仙沼市
【設計・計画】 ぼんぼり光環境計画 様
【設計・計画】 東京都大学工学部建築学科 小林茂雄教授 様
立命館大学理工学部建築都市デザイン学科 阿部俊彦准教授 様
【納入器具】 LEDフィラメント電球 (クリアタイプ 2700K)

受賞

山辺町役場 様 (山形県) しょうしゃ 瀟洒な意匠をそのままに無線制御でより快適・省エネに



山辺町庁舎の照明をLED化。職員の執務エリアは業務に集中できる
白昼色、正庁室は既存のクラシカルなシャンデリアを生かし、電球
色の照明をそれぞれ設置しています。無線制御システムLiCONEX
の導入で、時間帯にあわせて明るさを制御するなど照明の最適化を
図り、消費電力を8割削減しました。



【所在地】 山形県山辺町
【納入器具】
COBベースダウンライト (LiCONEX対応)
直管LEDランプ (LiCONEX対応)